

神奈川県 聴覚障害者福祉センターだより

2012 年 (平成 24 年) 8・9 月号

【神奈川県聴覚障害者福祉センター教養講座】

宇宙への 憧れ

聴こえなくても、諦めない！

日 時：平成24年10月6日（土）

13時30分～15時30分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

講 師：長谷川 晃子 氏

（JAXA[宇宙航空研究開発機構]）

参 加：無料・自由（申込み不要）

手話通訳（読みとり）・PC 要約筆記・

磁気テープあり

小惑星探査機「はやぶさ」帰還の時、通信スケジュールを担当した、ろう者の長谷川晃子さん。
幼少時から「宇宙」が好きだった彼女の生い立ちや、JAXAでの仕事の様子などを、お話しいただきます。

問い合わせ先：神奈川県聴覚障害者福祉センター

TEL：0466-27-1911 FAX：0466-27-1225

全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・大会報告

6月20日(水)、21日(木)の2日間、千葉県千葉市にある千葉聴覚障害者センターで開催され、41施設66名が参加をしました。今年で20周年を迎えた記念すべき総会では、新たに三重県、沖縄県、堺市の3つの情報提供施設が協議会に加入したことの報告があり、審議事項については全ての議案が承認されました。



第8回施設大会では、初めに、映像による千葉聴覚障害者センターの事業紹介があり、その後、21世紀型地域福祉システム研究会の田村一氏による「聴覚障害者情報提供施設の役割とこれから」というテーマの講演がありました。

大会2日目は、各ブロックに分かれての会議となり、関東を中心とした第2ブロック



では、参加者の自己紹介の後、年間活動費の使用法や要約筆記者養成講習会事業の取り組み状況や人件費の問題、中核市や政令指定都市と情報提供施設との関わりなどの情報交換や意見交換が活発に行われましたが、会議時間が1時間半程度と短いため、次回の8月6日に改めてブロック会議を開催し協議をすることになりました。

なお、来年度は新潟県で開催される予定です。

神奈川県要約筆記者研修会（三者共催）のお知らせ

日 時：平成24年9月30日（日）13：30～15：30
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター
対 象：神奈川県要約筆記者及び聴覚障害者等
テ マ：「出前サイエンスショー＆ワークショップ」
内 容：おもしろ科学実験や科学あそびワークショップ（詳細は調整中）
講 師：森 裕美子 氏（理科ハウス 館長）
申 込 等：事前申込不要・参加費無料
※ 神奈川県要約筆記者登録更新対象の研修です。

平成24年度市町村保健師等聴覚障害研修会のお知らせ

日 時：平成24年8月22日（水）10：00～15：00
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター
内 容：午前…「聴覚に障害のある乳幼児と保護者への支援」
午後…「各市町村の現状説明及び情報交換」
対 象：市町村の保健師、助産師等及び、神奈川県保健師、助産師等の職員
申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、8月18日（土）までにFAXまたは郵送にてお申込みください。

センターからのお知らせ

■ 非常口案内標識を追加しました

防災対策の一環として、非常口案内を追加しました。階段付近や、各部屋を出たところの壁（地面から30～40cm位のところ）に、非常口案内を掲示しましたので、来館時に確認してみてください。

Q：なぜ低い位置に掲示してあるのですか？

A：万一、火災発生時には、煙を避けるためにしゃがみながら避難することが想定されます。この時の低い姿勢でも非常口の確認できるように、この高さにしました。



黒ちゃんのふで箱

神奈川県聴覚障害者福祉センター所長

児島信幸

「虐待（ぎゃくたい）」

最近、虐待の問題が新聞の紙面によく出ます。「子供が親の折檻で死亡・・・虐待の疑いで捜査」「高齢者施設で虐待の疑い・・・身体中に不審なアザ」「障害者作業施設で指導員の暴力により怪我・・・」等々。

辞書では「虐待（ぎゃくたい）＝むごい取り扱いをすること。」とあります。また、むごい取り扱いを受けないために児童、高齢者、障害者、それぞれの虐待防止法があります。

障害者虐待防止法では身体的、性的、心理的、経済的虐待の他、放置することも虐待であると定義されています。

虐待を受けた人は苦痛が伴います。私たち聴覚障害者のほとんどが、健聴者が目の前で楽しそうにおしゃべりしている。しかし、会話が音声だけなので「何の話か分からず、とてもつらかった。」という経験を持っています。健聴者は「聞こえない人に、むごい思いをさせている。」などとは全く考えず楽しい話に打ち興じているだけ・・・そのような場で、話の分からない苦痛に耐えられず、憤然と席を立つ勇気もなく・・・結局、「耐え難い苦痛を必死に耐え」早く楽しそうなおしゃべりが終わることを祈って苦いコーヒーを飲み干すのです。

私たち聴覚障害者が日常的に経験している苦しみは「心理的虐待」に相当すると思います。ただ、虐待する側が、虐待しているという意識は持っていないので、このような問題は常に社会に提起し、無意識のむごい扱いに苦しい思いをする人をなくさなければならぬと思いながら、私自身、聴覚障害者のいる場で音声だけで話をしていることが時々ありますから「かいより始めよ」と戒めています。

よろしくお願いします！

当法人に採用された職員を紹介します。

根立 純子（ねだち じゅんこ）＜施設事業課 相談・指導担当＞ 6月1日付採用



好きな食べ物：甘いもの

今、一番やりたいこと：尾瀬散策

ひとこと：

『はるかな尾瀬…』のある群馬県出身です。長く教員をしていましたが、福祉の仕事は初めてで緊張しています。どうぞよろしくお願いします。

大竹 進（おおたけ すずむ）＜総務課 夜間等警備担当＞ 7月2日付採用



好きな食べ物：夏みかん

今、一番やりたいこと：富士登山

ひとこと：

今、太りすぎた体の減量中です。健康を維持して頑張ります。

おつかれさまでした

荒井 恒一 さん

平成7年から17年間、夜間警備等担当として勤務していましたが、平成24年7月31日に退職されました。お疲れさまでした。

《 手話通訳・要約筆記者派遣状況 》

手話通訳

(人数)

	24 年度	23 年度
4 月	41	46
5 月	46	61
6 月	75	65
累計/4月から	162	172

※数値には、行政紹介を含む。

要約筆記

(人数)

	24 年度	23 年度
4 月	22	23
5 月	44	31
6 月	96	48
累計/4月から	162	102

※数値には、行政紹介を含む。

本部事業課から

【自主事業・手話通訳、要約筆記、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度	24 年度	23 年度
4 月	313	180	91	112	30	29	241	182
5 月	103	84	23	24	25	26	241	256
6 月	150	128	46	26	47	45	196	258
累計/4月から	566	392	160	162	102	100	678	696

第 5 回聴障センターまつり開催のお知らせ！！

日 時：平成 24 年 10 月 28 日（日）10：00～ 15：00（予定）
 会 場：（第 1 会場）神奈川県聴覚障害者福祉センター
 （第 2 会場）藤沢市薬事センター（センターの正面にある建物です）
 特別講演：早瀬 憲太郎 氏（学習塾 早瀬道場 塾長）
 ※ 詳細につきましては、センターだより 10・11 月号でお知らせ致します。

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会の動き

■ 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

第 34 回評議員会・第 44 回理事会 5 月 19 日（土）

議案 1：平成 23 年度事業報告及び決算について承認されました。

議案 2：平成 24 年度補正予算について承認されました。

議案 3：理事の選任について承認されました。

議案 4：評議員の選任について一部承認、一部継続審議となりました。

議案 5：在り方検討委員会委員の選任について承認されました。

■ 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

第 45 回理事会 6 月 14 日（木）

議案 1：評議員の選任について承認されました。

議案 2：在り方検討委員会委員の選任について承認されました。

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
8			1	2	3	4	9						1
	5	6	7	8	9	10		2	3	4	5	6	7
	12	13	14	15	16	17		9	10	11	12	13	14
	19	20	21	22	23	24		16	17	18	19	20	21
	26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28
								30					

発 行 神奈川聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2
 ☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225
 ホームページ <http://www.kanagawa-wad.jp> メールアドレス office@kanagawa-wad.jp